

令和元年度 農業総合研修会開催のお知らせ

研修テーマ：新たな農協組織再編と北海道農業への期待

講 師：横浜国立大学・大妻女子大学
名誉教授 田代 洋一 氏

開催日時：令和2年2月20日(木) 13時30分～15時30分

開催場所：ホテルモントレ札幌 2階「ビクトリア」
札幌市中央区北4条東1丁目

問い合わせ：一般社団法人 北海道地域農業研究所
電 話：011-757-0022
ファックス：011-757-3111
E-mail：office47@chiikinouken.or.jp
担 当：片岡

：「北海道野菜史刊行会」から図書発刊の

案内がありましたので紹介します。：

図書名

「北海道野菜発達の軌跡」(仮称)

北海道野菜史刊行会事務局 富田 義昭

(北海道地域農業研究所・顧問)

北海道開拓以來一五〇年の歴史の中で、野菜がどのように①産地形成したか、②栽培技術が発達したか、③流通施設と物流が発達したか、などが体系的にまとめられた記録が乏しい実態にあります。また、今後に向けての課題と方向性について、示唆が求められております。

道内の農業試験研究職員、普及事業職員、農業団体職員などの技術者〇Bの一二名が、野菜史研究会を立ち上げ四年間にわたり公益財団法人栗林育英学術財団の助成を受けて、調査・研究に取り組み、結果を編集し、北海道野菜史刊行会の設立により、令和二年四月以降に発行を計画しました。

一 図書刊行計画

(一) 編集：北海道野菜史研究会・編集会議

(二) 発行：北海道野菜史刊行会

会長 竹林 孝

株式会社 北海道協同組合通信社

(三) 図書名：「北海道野菜発達の軌跡」(仮称)

A4版約六〇〇頁

(四) 印刷・発行時期：令和二年度中

(五) 販売予定価格：四、五〇〇円(消費税・送料別)

二 図書の構成と内容

(一) 第一部「北海道野菜産地形成史」総論・種類別・品種別

に約一〇〇産地を掲載。①総論、②果菜類、③葉茎菜類、

④根菜類、⑤特定産地、⑥馬鈴しょ

(二) 第二部「青果物の流通施設と物流発達史」を掲載。①は

じめに、②青果物の流通施設、③青果物の物流周辺事情、

④青果物の道外移出の輸送手段・輸送情勢、⑤青果物の加

工向けの現状と今後の課題

(三) 第三部「野菜の栽培技術発達史」土壌肥料・病害虫・組

織培養などを掲載。①施肥標準と土壌肥料関連の試験成果、

②病害虫の発生とその防除対策、③組織培養技術の活用

◆ 北海道の野菜(馬鈴しょを含む)の生産・流通の全体像、

部門別の実態と今後の課題を俯瞰できる図書です。

◆ 史実に基づき、体系的に時系列データを整理しており、

①生産場面、②流通(輸送)場面、③市場(消費)場面、そ
れぞれの活用に資する広範囲な情報を網羅しています。

◆ この図書はインターネットで検索しても得られない情報・
資料であり、紙媒体で読んでいただくことをお勧めします。

三 購買予約の手続き

令和二年一〜二月に、関係機関に対し、刊行案内と取り組
みの経過、記載内容(目次)、購読予約申込書(三月一五日
締切)などの一式を、六〇〇力所に郵送する予定です。

なお、個人には送付しませんので、ご案内が漏れた場合、
また、個人的に承知したい場合には、刊行会の事務局にメー
ルで連絡いただければ資料を送付します。

連絡先

富田 義昭 E-mail: ytpm1639@ybb.ne.jp